

# Hello峰山



市HP内掲載記事へ

	R2.6末	前月比	R2.5末
0歳～14歳	1,482	1	1,481
15歳～64歳	6,690	5	6,685
65歳～	3,915	1	3,914
合計	12,087	7	12,080



作業中の様子 (提供: 毎日新聞)

## 「京丹後長岡緑の少年団」の児童ら40人 オオキンケイギクを一斉除去

長岡区は6月、「京丹後長岡緑の少年団」や「明日につなぐ長岡協議会」共催のもと、オオキンケイギクの一斉除去に取り組みました。

オオキンケイギクはキク科の植物で、鮮やかな黄色の花を咲かせます。しかし、繁殖力が強く、従来の生態系を乱す恐れがあることから、特定外来生物に指定されています。長岡区では数年前から空き地や川沿い等でよく見られます。

除去作戦は今年で3回



除去作業に参加した皆さん

### ふるさと長岡の環境を考える

長岡区の環境保全に力を入れる「京丹後長岡緑の少年団」は、平成2年、京都府で行われた全国植樹祭をきっかけに設立されました。現在、長岡小学校の3年生から6年生までの児童17人と、そのOB中学生6人、大人13人で構成されています。

緑の募金や公民館の庭木剪定などを中心に、シイタケ栽培や畑づくりなど自然の恵みを体験しながら学び、考えることが主な活動です。

団長を務める嶋田喜一さんは、「自然と触れ合う活動を通して地域や社会に参加することで、環境や身の回りの問題について考える力を身に付けてほしい」と語ります。

### 20年後の未来 孫の世代に何を残す

嶋田さんは、ご自身の仕事の経験から、環境対策の課題や地域活動の必要性に気づき、教育や啓発活動に力を入れておられます。「孫の世代が成人するまでは自分たち(大人)が責任を持たねばならない。皆が当事者意識を持ち、10年、20年先を考えることが重要。私たちの活動を見て、そんな人が増えてくれたら」と仰っていました。

## 五箇地区(二箇・久次・五箇・鱒留)

### 「五箇バイパス建設促進協議会」発足

五箇地域を通過する国道312号は峰山と久美浜を結んでいる幹線道路ですが、沿線には住宅が立ち並び、地域住民の生活道路としても利用されています。交通量が多く、車両はかなりの速度で次々と走行しています。歩道も整備されていないため、日々の生活が危険な状況にあります。

このような状況の改善のために、住宅地を回避するミニバイパスの建設や道路の拡幅工

事といった安全対策の早期実現に向けて、二箇区、久次区、五箇区、鱒留区の4つの区を中心に、五箇バイパス建設促進協議会(会長…中村雅人氏)が発足しました。

今後は、事業化を求める看板の設置や、京都府への要望活動などを積極的に行います。地域の安全確保と発展のために、一致団結し早期事業化に向けて取り組んでいきます。



(上)協議の様子 (下)看板イメージ(案)

**実現させよう!**  
**五箇バイパス**

私たちは、国道312号五箇バイパスの早期建設を求めます!

五箇バイパス建設促進協議会